

令和7年度 港区職員<学芸研究（I類）>採用選考申込書（その1）

| 受験番号 ※ | | <p>◆写真貼付欄◆ ・写真裏面に必ず氏名を記入すること。 ・脱帽正面4cm×3cm・最近3ヶ月以内に撮影したもの（上半身）</p> | | |
|--|---------------------------------|--|-------------------|---------|
| 氏名 | フリガナ | | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 満 歳 (令和8年5月1日現在) | | | |
| 現住所 | 〒 | 携帯電話 () TEL () | | |
| 郵送先 (連絡先) | 〒 | TEL () | (現住所と同じ場合は記入不要) | |
| 学校名・学部学科名 | | 在学期間 | | |
| 学歴 | 現在（最終） ・ | | 年 月から | 卒 年中退 |
| | 年 月まで | | 年 月まで | 卒見込 年在学 |
| | その前 ・ | | 年 月から | 卒 年中退 |
| | 年 月まで | | 年 月まで | 卒見込 年在学 |
| 職歴 新↓旧 | 在職期間 年 月から 年 月まで | | 勤務先名 正規・非常勤・臨時 | 退職理由 |
| | 年 月から 年 月まで | | 正規・非常勤・臨時 | |
| | 年 月から 年 月まで | | 正規・非常勤・臨時 | |
| | 年 月から 年 月まで | | 正規・非常勤・臨時 | |
| 資格免許 | 名称 | | 取得年月日 | 取扱機関 |
| | 学芸員資格 | | ・・登録 ・・登録見込 | |
| | | | ・・取得 ・・取得見込 | |
| 志望の 動機・ 理由等 | | | | |
| <p>私は、港区職員<学芸研究（I類）>採用選考を受験したいので上記のとおり申し込みます。 なお、地方公務員法で選考を受けることができないとされる者に該当しておりません。 また、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。</p> | | | | |
| 令和 年 月 日 | 氏名（自署） | | | |

裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

<記入上の注意>

- 1 黒のインクまたはボールペンで、申込書の該当する箇所に記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 ※欄には、記入しないでください。
- 3 郵送先（連絡先）欄には、現住所以外に受験票の送付を希望する場合のみ記入してください。
- 4 資格免許欄には学芸員資格を含め、持っている資格等も記入してください。
- 5 職歴欄は新しいものから順に記入してください。
書ききれない場合は新しいものを3つ記入してください。
- 6 郵送により申し込みをする場合は、封筒の表に赤字で「港区職員<学芸研究(I類)>採用選考申込」と明記し、簡易書留等で送ってください。
- 7 年齢は、令和8年5月1日現在で記入してください。

(参考)

地方公務員法第16条（欠格条項）

- 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。
- 一 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
 - 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けているもの（心神耗弱を原因とするもの以外）は選考を受けることができません。